

**MT-3955 屋外専用  
ファイアーマン 2WAYトーチ**

取扱説明書 Ver 1.00

この製品はアウトドア用に開発された屋外専用のパワートーチです。屋内、車内、テント等では使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠により窒息死の恐れがあります。屋外であっても狭い空間では換気にご注意ください。使用中または使用直後は器具が熱くなっていますので火傷には十分注意してください。また、お子様が手を触れないようにご注意ください。

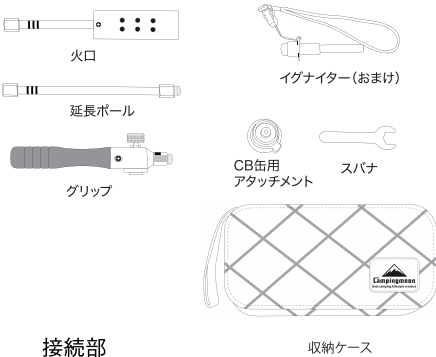
**取扱説明書**

このたびはキャンピングムーン製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも必ず本取扱説明書をお読みください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止してください。キャンピングムーンの燃焼器具は全数燃焼テストを実施して出荷しております。テストによりバーナーヘッドが若干変色していますがご了承ください。

**本取扱説明書における警告と注意について**

- △警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。
- △注意：取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物的損害の発生が想定されることを示します。

**《各部の名称》**



**仕様**

品名	ギガパワー2WAYトーチ
型式	MT-3955
外形寸法	57×37cm (使用時)
重量	440g
出力	12.000kcal/h
所定容器	SOTO SOD-710T、SOD-750T

●ガス消費量および出力は当社にて測定、算出したものです。

**容器の取り付け方**

- 器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに回し、器具栓を完全に閉めてください。
- 容器を水平にし、容器ネジ部と器具のネジ部の軸線を合わせ、容器の下方から見て時計まわりに、滑らかにねじ込み、自然に止まるよりややきつ目にしてください。接続部分からガスが漏れていないことをシューという音や臭い等で確認してください。

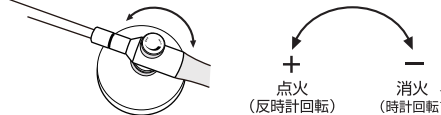
**警告：**取り付けの前には必ず器具栓の取り付けネジ部及びリングの異常が無いか確認してください。異常の際は容器の取り付けを絶対にしないでください。

**注意：**容器の取り付け、取り外しの際は若干ガスが漏れます。火気のあるところや、換気の悪いところでの着脱は引火の恐れがあり危険ですので絶対に行わないでください。

**操作のしかた**

**1.点火方法**

器具栓ツマミを正面から見てゆっくり反時計まわり(左回転)に回して少量のガスを出し、点火用具で点火する。マッチやライターを使うときは前もって火をつけておいてから、器具栓ツマミを操作するとよい。一度で点火できないときは器具栓ツマミを一旦閉じてからやり直してください。



**注意：**トーチに着火する際は、周囲に燃えやすいものがないことを確認してください。

**2.火力調節**

器具栓ツマミを反時計まわり(左回転)に回すと火力が強くなります。時計まわり(右回転)に回すと火力が弱くなります。急いで回転させず静かにゆっくりと回転させ調節をしてください。

**3.消火方法**

器具栓ツマミを時計まわり(右回転)に止まるまで回して完全に火が消えたことを確認してください。その後トーチに火を付けない時は、容器をはずしておいた方が安全です。

**容器の取り外し方**

- トーチの火が確実に消えていること。又器具が十分冷めていることを確認してください。まだ熱い時には引火するおそれがあります。
- 容器を水平にし、取り付け時とは反対方向に回して、取り外してください。下方よりみて、反時計まわり(左回転)に回す。そしてキャップをして保管してください。

**アタッチメントの取り付け方**

- カセットボンベ(以下CB缶と略す)用アダプターは「容器の取り付け方」を参照してパワートーチに取り付けてください。
- ツマミをOFF方向に回し、完全に閉じていることを確認します。
- ボンベホルダーのガイド(凸部)が所定の位置(下から見て左側に止まるまで回した位置)にあることを確認します。
- 容器(ボンベ)の切れ込み部を、ガイド(凸部)に合わせ矢印方向に押し付けます。

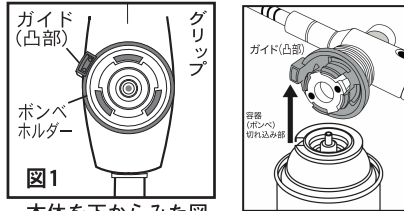
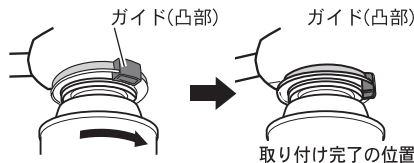


図1 本体を下からみた図

- ガイド(凸部)と容器(ボンベ)の切り込み部を右方向に止まる位置まで約60度回します。ガイド(凸部)がグリップと水平方向になった位置が取り付け完了の位置です。



**注意：**器具を容器に取りつけるときは、器具栓ツマミを必ず時計まわり(右回転)に止まるまで回し器具栓を完全に閉めてください。全開していないとガスが噴き出し、近くの火気に引火する恐れがあります。

**使用上の注意**

ガス漏れのあるもの、衝撃を受けたもの、正しく作動しなくなったものは使用しないでください。

- 火起こしの目的以外に使用しないでください
- 使用する前に器具栓にゴミやホコリが付着していないことを確認してください。器具栓は常にきれいにし、不用意に地面に置かないでください。ゴミやホコリが付着すると出力を低下させたり、ガスが出ないなど故障の原因になります。
- 気温や容器の温度によりガス圧が変化し燃焼状態(炎の具合やパワーなど)が変化します。
- 強い風で火が消えることがあります。使用中は目を離さないでください。

- ガス臭がしたら決して着火しないでください。全ての火や炎を消火してください。容器を取外してください。
- 使用中や使用直後は器具が高温になります。火傷の恐れがありますので直接触れないでください。
- 使用中に異常燃焼が起こった場合はすみやかに火を消して、使用をやめてください。
- 炎にあたる部分や、近い部分は熱により金属が焼けて変色しますが、使用上問題はありません。
- 使用後は布等で汚れをよく落としてください。

**炭の火起こしのコツ**

**Step1 炭を組む**  
大きすぎない炭を選んで空気が入りやすいようにピラミッド型や井型に組みます。

**Step2 パワートーチで着火**  
下の方から炭を赤くなるまで熱します。(約3-5分)  
**注意！** 火口を炭火に近づけすぎたり、炭火の中に入れてください。火口の劣化や破損のおそれがあります。  
● 炭長炭などは一部を集めて燃やすと中の水分が急激な加熱によって水蒸気になり、激しくはくことがあるので注意してください。

**Step3 うちわで扇ぐ**  
ある程度炭に火がついたら「うちわ」で扇ぎ始め、炭のまわりが白っぽくなるまで扇ぎます。(さらに約5-10分)  
**注意！** ある程度炭に火がついた後は、うちわで扇ぐことにより効率よく火起こしができます

**点検・手入れのしかた**

- 点検やお手入れは必ず行ってください。
- ご使用前に器具栓のバルブ接合ネジ部分、Oリングシールパッキンに異常がないか必ず確認してください。摩擦や損傷がある場合は、お買い求めの販売店又は弊社に相談してください。
- バーナーヘッド部が汚れたら布等でふいて掃除してください。その際、混合管内にゴミ、ホコリが入らないように注意してください。
- 故障または調子の悪いものは絶対に使用しないでください。
- 修理は必ず販売店又は、弊社に依頼してください。お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。

**故障・異常の見分け方と処置のしかた**

現象	原因	処置方法
容器(ボンベ)の取り付けられない	容器の取り付けられない	容器の取り付けを確認する。
火力が弱い	火力が弱い	容器の取り付けを確認する。
炎の色が赤い	炎の色が赤い	容器の取り付けを確認する。
着火しない(ガスは出ている)	着火しない(ガスは出ている)	容器の取り付けを確認する。
ガスが出てない	ガスが出てない	容器の取り付けを確認する。
ガスのにおいがする	ガスのにおいがする	容器の取り付けを確認する。
点検・修理を依頼する	点検・修理を依頼する	点検・修理を依頼する

●消火しない場合は周囲の安全を確認し、ガスがなくなるまで燃焼させてください。

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店までお問い合わせください。

キャンピングムーン国内正規代理店  
**株式会社CTC**

〒253-0061 神奈川県茅ヶ崎市南湖 1-1-2

TEL・FAX：0467-37-8446

EMAIL：info@campingmoon.co.jp